

令和8年度 推薦入学者選抜 募集要項

(学校推薦方式・自己推薦方式 共通)

鹿児島県立吹上高等学校

1 実施の趣旨

時代の進展に対応できる人材を育成するため、目的意識をもった個性豊かな生徒の入学を促進するとともに本校を活性化し、特色ある学校づくりを期する。

2 募集定員（各学科共に学校推薦方式と自己推薦方式を併せた人数とする）

工業に関する学科	電気科	募集定員の30%以内（12人以内）
	電子機械科	募集定員の30%以内（12人以内）
商業に関する学科	情報処理科	募集定員の30%以内（12人以内）

3 出願資格

推薦入学者選抜を志願する者は、学校推薦方式か自己推薦方式のいずれか一方に出願することができる。

(1) 学校推薦方式

令和8年3月に本県の中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の中学部（以下「中学校等」という。）を卒業又は修了（以下「卒業」と総称する。）する見込みの者で、在学する中学校等の校長が推薦する者とする。ただし、次のア、イの項目に該当し、かつウの(ア)から(カ)のいずれかの条件を満たす者とする。

ア 当該学科への入学を強く希望し、動機や理由が適切であると認められる者で、当該学科への入学が確実である者

イ 基本的生活習慣を身に付け、向上心があり、本校での各学科の学業に意欲をもって取り組む者

ウ 学習活動、スポーツ活動、文化活動、生徒会活動、奉仕活動等において、次のいずれかの条件を満たす者

(ア) 学習活動において、優れた資質や能力等を有する者

(イ) 体育系の部活動等に熱心に取り組み、県大会に出場した者、又はそれに準ずる資質や能力等を有する者で、本校入学後も継続して活動する意思のある者

(ウ) 文化系の部活動等に熱心に取り組み、県レベルの各種文化的催しに出場・出品した者、又はそれに準ずる資質や能力等を有する者で、本校入学後も継続して活動する意思のある者

(エ) 生徒会会長、副会長、書記又は各種専門委員長を務めて積極的に活動し、学校の活性化に貢献した者

(オ) 奉仕活動を積極的に継続して行い、その活動実績が顕著であると認められる者

(カ) 上記以外の活動において、顕著な実績があると認められる者

(2) 自己推薦方式

令和8年3月に中学校等を卒業する見込み又は卒業した者、及び学校教育法施行規則95条に該当する者で、本校各学科のアドミッションポリシーに即し、上記ア・イの条件を満たす者とする。加えて、ウの(ア)から(カ)により自らの意欲を示すこともできる。

アドミッションポリシー

電気科 『電気』の内容や将来の仕事に興味・関心がある生徒
あきらめないうで、何事にも積極的・自発的に取り組む生徒
ものづくりが好きな生徒)

電子機械科 『ルールを守る』ことができる生徒
『電子機械』の内容や将来の仕事に興味・関心がある生徒
様々な学びに意欲をもって取り組める生徒
行事等の学習以外の活動に積極的に関われる生徒
規範意識がある生徒

情報処理科 上級の検定や難関の資格を目指し、意欲的に学ぶことができる生徒
周りの人に対して思いやりのある言動ができる生徒
規則をしっかり守り、他人から信頼される生徒
健康に留意し、規則正しい生活を送り学校を休むことなく登校しようとする生徒

4 出願期間

令和8年1月20日（火）から1月26日（月）正午（必着）までとする。

(注)受付時間は、締切日を除き、平日の午前8時30分から午後4時30分までとする。

郵送する際は、簡易書留にて送付すること。なお、返信用封筒（長形3号）に必要事項（中学校の郵便番号、住所、学校名）を記入の上、簡易書留分の切手を貼付して、同封すること。

5 出願先

鹿児島県立吹上高等学校

〒899-3305 鹿児島県日置市吹上町今田1003番地 電話(099)296-2411 FAX (099)296-2412

6 出願手続

- (1) 推薦入学志願者は、本校所定の推薦入学願書を、出身中学校長を経て出願期間に本校校長に提出する。
- (2) 中学校長は、出願期間内に、次のアからウ、及びエ又はオの書類を本校校長に提出する。
 - ア 推薦入学願書：本校所定の様式（学校推薦又は自己推薦と朱書きされたもの。）
 - イ 調査書：県教育委員会が定める様式（様式4-1か4-2）
 - ウ 推薦入学者選抜出願者総括表：県教育委員会が定める様式（様式2-2）
 - エ 推薦書（学校推薦方式のみ）：県教育委員会が定める様式（様式10-1）
 - オ 志望理由書（自己推薦方式のみ）：県教育委員会が定める様式（様式10-2）
- (3) 推薦入学者選抜の受検票は中学校長を経て志願者に交付する。
- (4) 入学志願者のうち、特別な理由等により年間の欠席日数が30日以上¹の推薦入学志願者については、自己申告書（様式20）を出身中学校長を経て、本校校長に提出することができる。

（イ）推薦入学願書の提出は1人1学科に限る。

（ウ）1中学校等から1人のみ受検する場合は、出願の際、本人の顔写真1枚（サイズ：縦4cm×横3cm、無帽）を添付すること。

（エ）入学検定料として、推薦入学願書の所定の欄に2,200円分の鹿児島県の収入証紙を貼付すること。

なお、東日本大震災、熊本地震及び能登半島地震の被災地域の者は、入学検定料を免除する。

イ 調査書：県教育委員会が定める様式（様式4-1か4-2）

ウ 推薦入学者選抜出願者総括表：県教育委員会が定める様式（様式2-2）

エ 推薦書（学校推薦方式のみ）：県教育委員会が定める様式（様式10-1）

オ 志望理由書（自己推薦方式のみ）：県教育委員会が定める様式（様式10-2）

記入については、抽象的表現ではなく、具体的に記入すること。

7 選抜の日時及び場所

作文及び面接を推薦入学志願者全員について行う。

- (1) 日時 **令和8年2月3日（火）午前9時集合**
- (2) 場所 本校会議室
- (3) 諸注意
 - ① 受検票を必ず持参すること。紛失したり、当日忘れてしまった場合は、本校事務室へ届け出て再交付を受けること。
 - ② 検査場では、受検票に記載されているもの以外は使用できないので、携行しないこと。
- (4) 携行品 受検票、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、鉛筆けずり、三角定規、直定規及びコンパス、時計、上履き、下履きを入れる袋。

8 選抜の方法

- (1) 学校推薦方式
中学校長から提出された調査書・推薦書と本校で実施する作文・面接の結果を総合的に評価し判定する。
- (2) 自己推薦方式
中学校長から提出された調査書、志望理由書と本校で実施する作文・面接の結果を総合的に評価し判定する。

9 選抜結果の通知及び発表等

- (1) 選抜結果については、**令和8年2月9日（月）**に中学校長宛て電話で連絡するとともに、「推薦入学者選抜結果通知書（様式11）」及び「推薦入学許可予定通知書（様式12）」を送付する。
- (2) 推薦入学許可予定者は、**令和8年2月12日（木）正午**までに、「入学確約書（様式14）」を本校校長へ提出すること。
- (3) 推薦入学許可予定者の合格発表は、本校入学者選抜における合格者として、**令和8年3月12日（木）午前11時以後**に、本校ホームページにおいて受検番号で発表する。
- (4) 選抜の結果、不合格になった者は、改めて本校を含む本県公立高等学校を受検することができる。その際、次の手続きによる。
 - ア 本校の同一学科を志願する者は、推薦入学者選抜の受検票を本校校長に出願期間内に提出し、入学者選抜学力検査の受検票の交付を受ける（この手続きにより、同一校同一学科へ出願したこととする）。調査書の提出及び入学検定料の納入は必要としない。
 - イ 本校の他学科を志願する者は、アの手続きを行った上で、出願変更期間内に所定の手続き（出願変更）を行う。この場合、入学検定料の納入は必要としない。
 - ウ 本校以外の高等学校を志願する者は、アの手続きを行った上で、出願変更期間内に所定の手続き（出願変更）を行う。この場合、入学検定料の納入が必要となる。

10 合格者集合

令和8年3月13日（金）午後1時30分集合（受付午後1時から）、筆記用具、上履き、下履きを入れる袋を持参の上、本校体育館に集合すること。（時間厳守）

※ 保護者同伴で来校すること。やむを得ない理由で来校できないときは、事前に本校へ連絡すること。

11 その他

不明な点があるときは、本校に問い合わせること。なお、詳細については、「令和8年度鹿児島県公立高等学校入学者選抜実施要綱」に準拠して行うものとする。